

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ナカボートテック

コード番号 1787 URL <http://www.nakabohtec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 名井 肇

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長

(氏名) 野原 靖之

TEL 03-5541-5805

四半期報告書提出予定日 平成28年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	3,617	△9.5	△168	—	△148	—	△115	—
28年3月期第2四半期	3,998	10.3	△196	—	△174	—	△126	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
29年3月期第2四半期	△22.33		—	
28年3月期第2四半期	△24.57		—	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
29年3月期第2四半期	8,850		6,412		72.5	1,241.26		
28年3月期	9,980		6,780		67.9	1,312.36		

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 6,412百万円 28年3月期 6,780百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	1.4	770	0.9	810	0.5	550	9.0	106.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	5,205,000 株	28年3月期	5,205,000 株
29年3月期2Q	38,649 株	28年3月期	38,649 株
29年3月期2Q	5,166,351 株	28年3月期2Q	5,166,801 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。(この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。)

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
四半期受注・売上・受注残高内訳表	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間の受注高は、5,347百万円と前年同期に比べ384百万円減となりましたが、港湾インフラ整備案件の受注は引き続き堅調に推移しております。売上高は、3,617百万円と工事の立ち上がりが早かった前年同期と比べ381百万円の減となり、一昨年と同ペースの売上進捗となりました。この結果、受注残高は、期首より1,730百万円増加し、前年同期並みの3,734百万円を確保しました。

損益面では、売上高が第3四半期及び第4四半期会計期間に偏る事業特性から、当第2四半期累計期間の経常損失は148百万円(前年同期は174百万円の損失)、四半期純損失は115百万円(前年同期は126百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産につきましては、前事業年度末に比べ1,129百万円減の8,850百万円となりました。主な減少要因は受取手形、完成工事未収入金及び売掛金の減1,373百万円、及び現金預金の減472百万円であり、主な増加要因は、未成工事支出金の増321百万円、関係会社預け金の増109百万円、並びに流動資産その他に含まれる仮払消費税の増100百万円であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ762百万円減の2,437百万円となりました。主な減少要因は支払手形及び工事未払金の減546百万円、及び流動負債その他に含まれる未払法人税等及び未払消費税等の減345百万円であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ367百万円減の6,412百万円となりました。主な減少要因は、配当金の支払い258百万円並びに四半期純損失115百万円による利益剰余金の減373百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前事業年度末に比べ363百万円減の3,789百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と増減の主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で使用した資金は70百万円(前年同期は802百万円の獲得)となりました。資金の主な減少要因は、仕入債務の減544百万円、未成工事支出金及びその他のたな卸資産の増444百万円、法人税等の支払224百万円、並びに税引前四半期純損失149百万円であり、主な増加要因は、売上債権の減1,373百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は34百万円(前年同期は44百万円の使用)となりました。主な使途は事業活動に必要な有形固定資産の取得であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は258百万円(前年同期は233百万円の使用)で、主に配当金の支払いによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月8日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1） 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（原価差異の繰延処理）

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

（税金費用の計算）

税金費用につきましては、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

（2） 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期累計期間において、四半期財務諸表への影響額は軽微であります。

（3） 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	683,042	210,407
受取手形	813,070	792,701
完成工事未収入金	3,118,506	1,880,792
売掛金	294,329	179,267
商品及び製品	297,018	409,952
未成工事支出金	71,215	392,514
材料貯蔵品	44,139	54,888
繰延税金資産	112,309	157,214
関係会社預け金	3,469,754	3,579,219
その他	54,876	160,409
貸倒引当金	△3,397	△2,282
流動資産合計	8,954,864	7,815,084
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	180,705	179,776
その他（純額）	231,706	235,138
有形固定資産合計	412,411	414,915
無形固定資産	30,811	28,957
投資その他の資産		
繰延税金資産	280,239	277,431
その他	313,830	325,874
貸倒引当金	△11,867	△11,867
投資その他の資産合計	582,201	591,438
固定資産合計	1,025,424	1,035,312
資産合計	9,980,288	8,850,396
負債の部		
流動負債		
支払手形	854,048	506,746
工事未払金	563,983	365,215
買掛金	83,884	101,674
未成工事受入金	44,564	86,070
完成工事補償引当金	25,852	20,042
工事損失引当金	12,010	52,397
賞与引当金	220,000	220,000
その他	479,677	166,255
流動負債合計	2,284,021	1,518,402
固定負債		
退職給付引当金	817,669	823,793
役員退職慰労引当金	67,255	64,840
資産除去債務	27,125	27,382
その他	4,129	3,211
固定負債合計	916,178	919,227
負債合計	3,200,199	2,437,629

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	866,350	866,350
資本剰余金	753,385	753,385
利益剰余金	5,125,043	4,751,359
自己株式	△21,688	△21,688
株主資本合計	6,723,090	6,349,406
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	56,998	63,359
評価・換算差額等合計	56,998	63,359
純資産合計	6,780,088	6,412,766
負債純資産合計	9,980,288	8,850,396

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高		
完成工事高	3,445,154	3,060,198
製品等売上高	553,834	557,072
売上高合計	3,998,988	3,617,271
売上原価		
完成工事原価	2,975,732	2,554,873
製品等売上原価	325,498	296,662
売上原価合計	3,301,231	2,851,535
売上総利益		
完成工事総利益	469,421	505,325
製品等売上総利益	228,335	260,410
売上総利益合計	697,757	765,735
販売費及び一般管理費	894,682	934,659
営業損失(△)	△196,924	△168,923
営業外収益		
受取利息	12,829	10,281
受取賃貸料	4,570	4,947
その他	5,146	4,704
営業外収益合計	22,547	19,933
営業外費用		
その他	12	8
営業外費用合計	12	8
経常損失(△)	△174,390	△148,998
特別損失		
固定資産除却損	5	87
特別損失合計	5	87
税引前四半期純損失(△)	△174,395	△149,086
法人税、住民税及び事業税	△47,430	△33,720
法人税等合計	△47,430	△33,720
四半期純損失(△)	△126,965	△115,366

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△174,395	△149,086
減価償却費	34,170	38,351
貸倒引当金の増減額(△は減少)	14,119	△1,115
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	8,386	△5,810
工事損失引当金の増減額(△は減少)	22,656	40,386
賞与引当金の増減額(△は減少)	△100,000	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△21,261	6,123
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△13,105	△2,415
受取利息及び受取配当金	△14,587	△13,152
固定資産除却損	5	87
売上債権の増減額(△は増加)	2,427,281	1,373,145
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△152,116	△321,298
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	△208,092	△123,683
仕入債務の増減額(△は減少)	△615,563	△544,270
未成工事受入金の増減額(△は減少)	6,410	41,506
その他	△157,297	△197,488
小計	1,056,610	141,279
利息及び配当金の受取額	14,587	13,152
保険金の受取額	9,238	—
法人税等の支払額	△278,207	△224,476
営業活動によるキャッシュ・フロー	802,228	△70,044
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△2,794	△3,279
有形固定資産の取得による支出	△38,556	△26,758
無形固定資産の取得による支出	△3,616	△4,520
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,966	△34,558
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△917	△917
配当金の支払額	△232,383	△257,649
財務活動によるキャッシュ・フロー	△233,301	△258,567
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	523,960	△363,169
現金及び現金同等物の期首残高	3,482,084	4,152,796
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,006,044	3,789,626

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

四半期受注・売上・受注残高内訳表

1. 受注高

(単位:千円)

区 分	前第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		増 減 金 額	(参考)前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
工 事 部 門 製品等販売部門	4,950,737	% 86.4	4,590,342	% 85.8	△ 360,395	9,142,991	84.6
	781,802	13.6	757,278	14.2	△ 24,523	1,667,779	15.4
合 計	5,732,539	100.0	5,347,620	100.0	△ 384,919	10,810,771	100.0

2. 売上高

(単位:千円)

区 分	前第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		増 減 金 額	(参考)前事業年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
工 事 部 門 製品等販売部門	3,445,154	% 86.2	3,060,198	% 84.6	△ 384,955	9,327,528	86.0
	553,834	13.8	557,072	15.4	3,238	1,519,032	14.0
合 計	3,998,988	100.0	3,617,271	100.0	△ 381,717	10,846,560	100.0

3. 受注残高

(単位:千円)

区 分	前第2四半期会計期間末 (平成27年9月30日)		当第2四半期会計期間末 (平成28年9月30日)		増 減 金 額	(参考)前事業年度末 (平成28年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
工 事 部 門 製品等販売部門	3,416,576	% 90.5	3,256,600	% 87.2	△ 159,976	1,726,456	86.2
	356,695	9.5	477,681	12.8	120,985	277,475	13.8
合 計	3,773,272	100.0	3,734,281	100.0	△ 38,990	2,003,931	100.0